NIE実践報告

1．タイトル：　新聞からひろがる世界より　１年生での実践

2．学校名

三重県志摩市立国府小学校

3．実践者名（代表者名）

太田　由美

4．学年

１年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

９名

6．単元（本時の学習課題）名

ふゆをみつけよう

7．目標(狙い)

・生活「ふゆをみつけよう」、国語科「あつまれ、ふゆのことば」と関連し、新聞からも「ふゆの言葉」「ふゆの記事」「ふゆの写真」などをみつけ、小さい頃から新聞に親しむ気持ちを育てる。

8．評価の視点

・新聞の中から「冬の言葉」「冬の記事」「冬の写真」などを見つけ、切りぬくことができる。
・お互いの切りぬきを集めたものを見合って、感想を出し合うことができる。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

・生活科「ふゆをみつけよう」、国語科「あつまれ、ふゆのことば」と関連して。３時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①生活科「ふゆをみつけよう」で学校周辺の「ふゆ」を見つける。
②国語科「あつまれ、ふゆのことば」の学習から、冬の言葉を分類して集める。
　＜身につけるもの＞＜食べ物＞＜暖房器具＞＜冬の行事＞＜冬の花・木＞＜冬の自然＞＜冬のスポーツ＞等
③「あつまれ、ふゆのことば」で分類したものを参考にして、新聞の中からそれらを見つけていく。
④見つけた記事、写真、言葉などを切りぬき、自分たちで描いた大きな雪だるま型の台紙に張り付けていく。
⑤各グループで貼りつけたものを互いに見合い、感想を出し合う。

（留意点）
・漢字が多く、記事が読み取れないときには、写真やイラストをもとにさがしていくようにアドバイスする。
・他のグループが集めている記事などを見つけた時には、渡し合う。
・できたものは、廊下掲示し、他学年の児童の目にもふれるようにし、新聞に意欲関心が持てるようにする。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

・冬の言葉をいっぱい見つけたよ。冬の写真を見つけたよ。クリスマスの絵も見つけたよ。ホットカーペットも見つけたよ。楽しかったよ。・辰年の写真を見つけるのはむずかしかったです。小さい字を見つけるのがむずかしかったです。フィギュアスケートの写真をいっぱい見つけました。またやりたいです。（感想から）

12．成果と課題

　新聞のワークシートをとく、遠足の目的地の水族館の記事を紹介する、平和教育で新聞記事を活用する、カタカナさがしをする、ゲームで新聞紙を利用する、委員会の新聞クイズをとく・・・などの取り組みを他にも行ってきたが、特に１年生は新聞と触れることの楽しさを味わってほしいと考えて進めてきた。子どもたちはどの活動も喜んで取り組み、新聞に親しめる素地作りができてきたことを感じている。
　教頭が新聞教育の「達人」であったことから、全校的にも新聞に触れる機会が増え、抵抗がなくなってきている。引き続き２年目も新聞を通して子どもたちの世界をひろげていけるように取り組みたい。